

宗像市は今年で10周年

広報むなかた

むなかた タウンプレス

宗像市公式ホームページアドレス
http://www.city.munakata.lg.jp/
メールアドレス
koho@city.munakata.fukuoka.jp

発行：宗像市 〒811-3492 福岡県宗像市東郷 1-1-1
代表：総務課 ☎0940-36-1121 FAX 0940-37-1242
編集：秘書政策課広報・報道担当
☎0940-36-1055 FAX 0940-37-1242

毎月1日・15日発行

今月の紙面から

平成25年5月15日号

市の新しいビジョンをみんなでつろう、「宗像カプロジェクト」	3
河童を探せ!、「時間旅行ムナカタ」	4
文化と芸術に触れ合えるこのまちで心豊かに成長を、「子どもの未来が育つまち」	14
安心して医療を受けるために 平成25年度国保税の改定	2
応援大使の森口博子さんがエール、「ふるさとから世界遺産を!」	4
これってどうなの? 深夜の外泊、「子どもにやさしいまちむなかた」	5
主婦と主夫、かなで書けば同じ「しゅふ」、「メッセージ」	9
春の大島を満喫 参加者のみなさんも大喜び、「島だより」	11
「ウォーキングマップ」で楽しみながら健康づくり、「健康むなかた21」	13

3周年を迎えた自由の森遊歩道「まちかどトビックス」(10ページ)

1~3	4~5	5~6	7	8	9~12	13	14
行政	学びの里	環境	お知らせ	カレンダー	お知らせ	健康・福祉	子どもの未来



「いせきんぐ宗像」完成イメージ図

田熊石畑遺跡は、平成20年に発掘されました。宗像のルーツともいえる弥生時代の集落と墳墓が見つかり、国の史跡に指定されています。

市内外から61点の応募作品が集まり、歴史公園愛称選考委員会の審査の結果、自由ヶ丘中1年生の古上風太(こがみふうた)さんの「いせきんぐ宗像」が選ばれました。同会の杉本正美委員長(九州芸術工科大学名誉教授)は「弥生時代の宗像地域全体をまとめるリーダー、まさに『キング(王)』のいた田熊石畑遺跡の特徴をイメージしやすい良い名称です。とてもユニークで、語感も子どもたちに親しまれると思います。委員一致で決定しました」と述べました。

受賞の報告を受けた古上さんは「僕の応募した愛称が公園の名前になってうれしいです。子どもから大人まで楽しく遊べる公園になつてほしいです」と喜びを語ってくれました。

6月8日(土)開催「プレオープンイベント」の名称は「いせきんぐ宗像」です。子どもから大人まで楽しく遊べる公園になつてほしいです」と喜びを語ってくれました。

愛称決定! 「いせきんぐ宗像」 6月8日(土) プレオープン

田熊石畑遺跡



歴史公園の完成はまだ先ですが、プレオープンイベントを開催し、芝生広場の一部(約1万平方メートル)を開放します。そのうち、約2000平方メートルに、ポットに入った芝の苗を市民と一緒に植えます。

プレオープンイベントに参加しよう
みんなの歴史公園として、愛着を持ってもらいながら公園をつくり上げていきますので、ぜひ参加してください。

日時 6月8日(土) 午前10時~午後3時
時間内自由参加
場所 田熊石畑遺跡
*駐車場はありません。

内容
● オープニングセレモニー(午前10時~同10時30分)
● ポットに入った芝の苗植え(同10時30分~午後3時)
● 商工会の出店
● 田熊石畑遺跡パネル展示
● 土器パズル、勾玉(まがたま)作りなどの歴史体験

持参品 軍手、移植ごて、帽子、軽作業のできる服装
*小雨決行、荒天時は6月9日(日)に延期
*当日の開催有無は、午前8時から、海の道むなかた館HP http://searoad.city.munakata.lg.jp/を確認か問い合わせを
● 芝植え参加申込締切日 6月7日(金)
● 申込先 郷土文化交流課 (海の道むなかた館) ☎(62)26000

たにい ブログ・フォト日記

広報紙15日号で毎月、市HP http://www.city.munakata.lg.jp/に掲載している市長ブログを紹介しています。

問い合わせ先 秘書政策課秘書担当 ☎(36)0890



2つの協定書を交わす谷井博美市長、ジェネッツの深澤貴社長、福津市の小山達生市長(右から)

市では、宗像地区事務組合が上下水道料金収納などの業務を委託している株式会社ジェネッツと4月3日、「①災害時における応急対策活動に関する協力協定」「②宗像市・福津市における高齢者等地域住民の見守り活動に関する協定」を締結しました。

①は、宗像市と福津市に暮らす住民の安全・安心を確保するため、とても重要な協定です。平成21年7月、豪雨による地滑りで送水管が破損し、宗像地区2万8000世帯の断水を余儀なくされました。今回の締結で、ジェネッツ社員のみなさんが給水車を使った応急給水活動、電話や窓口での市民対応などに参加してもらえることになり、災害対策が強化されます。

②は、水道検針員などによる日常的な見守りや、緊急時の通報などが可能になります。今後は、福津市、宗像地区事務組合、株式会社ジェネッツと日頃から連携を取り、災害時や緊急時は速やかに応急対策活動できるようにしていきます。